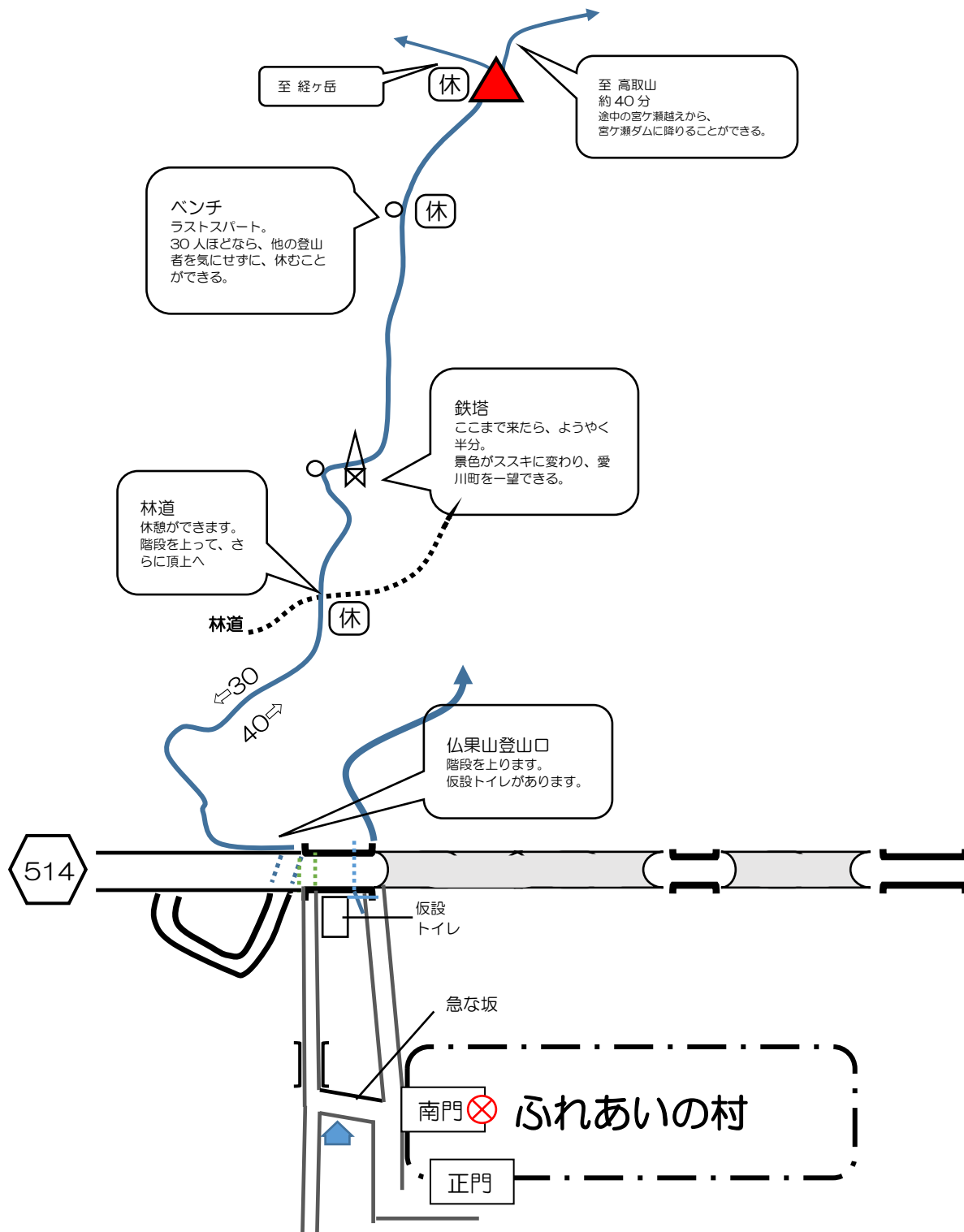


登山

# 仏果山コース

標高747m。愛川町で最も高い山。高取山よりも急な勾配がある為、若干難易度が高い。より達成感をあじわうならこちら。

対象	小学生以上
時間のめやす	約4時間程度（登り：約1時間20分、下り：約1時間）
持ちもの	軍手、帽子、飲み物、雨具、ヒール対策の塩、救急用品、防寒具など



このアクティビティシートは、愛川ふれあいの村利用者に役立つ活動情報を提供するためのものです。目的外の使用、内容の改変、WEB等への転載を禁じます。

## ＜仏果山コース（愛川ふれあいの村～鉄塔～ベンチ～仏果山）の概略＞

- ① 愛川ふれあいの村～仏果山登山口まで  
施設の塀沿いに歩き、立て看板のある分岐を左へ（急な坂のほうへ）曲がる。  
仮設トイレを通り過ぎ（トイレトーパーは無いことが多い）、道路をくぐると、登山口が見える。
- ② 登山口～林道まで  
杉の人工林の中、少し急な一定の勾配が続く。登山道は整備され比較的歩きやすい。  
鹿柵を2つ、標識を1つ越えると林道へつながる。
- ③ 林道～鉄塔  
林道と登山道が交差する部分は休憩ポイント。  
階段を上がり、右手が広葉樹林、左手が杉林の混合林の中を歩く。  
やがて、道はゆるやかになり、背の高い草にかわり見晴らしがよくなる。
- ④ 鉄塔～ベンチ  
ゆるやかな道が続き、仏果山から高取山への稜線が見える。  
ベンチがある場所は休憩ポイント。
- ⑤ ベンチ～山頂  
登り下りを2回繰り返すと山頂に到着する。最後の登りは急登。  
30人ほどであれば、他の登山者を気にせず休むことができる。
- ⑥ 仏果山  
山頂にある展望台からは、相模湾や丹沢の山を見ることができる。  
経ヶ岳や高取山へ縦走することが可能。高取山へ向かう途中には、宮ヶ瀬越えという分岐があり、宮ヶ瀬ダム方面へ向かうこともできる。

## ヤマビルに注意！

- ◆ 5～11月、雨中雨後の湿った日には、登山道でヤマビルに遭遇することがあります。塩や虫除けスプレーで駆除できるので、事前に用意してください。
- ◆ ヤマビルは、整備された登山道より道の脇の草むらなどに多い傾向があります。
- ◆ 吸血したヤマビルは放置すると卵を産んで増えてしまうため、必ず駆除してください。下山時にはヤマビルが体に付いていないかを必ず確認し、施設内に持ち込まないように注意してください。



## フィールドマナー ～自然を大切に！～

- ◆ ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- ◆ 動植物を採らないようにしましょう。
- ◆ たき火や歩きながらの喫煙はやめましょう。
- ◆ けものや鳥たちを驚かさないようにしましょう。
- ◆ 高取山や仏果山の中腹にシカ柵(フェンス)が数か所あります。
- ◆ 登山道の途中には、トイレはありません。